

北海道関係の 人物を調べる

(明治～昭和時代)

まずは、確認してみましょう(ルーツ調査の場合)。

ルーツを調べるのであれば、戸籍(除籍)謄本でどこまで遡れるかが鍵です。住所や年代が正確でないと探せません。まずは、市町村役場にお尋ねください。また、どこかのお寺の檀家に入らなければならなかった時代もありました。寺院の過去帳やお墓なども探してみましょう。

1 人物名を直接検索してみましょう。

当室では、人名録や人物事典などの人物名が掲載している資料が調べやすいように日々データベース化しています。業績のあった人物が中心ですが、略歴等が掲載されている資料がわかる早道の方法です。

(R3.10 現在 人物掲載情報延べ 16,519 名分 出典資料 58 冊)

当館ホームページ「北方資料室」> 北海道の人物を調べる(人物文献検索)

<https://www3.library.pref.hokkaido.jp/digitallibrary/da/jnmisogosearch>

Hokkaido Prefectural Library 北海道立図書館
〒069-0834 江別市文京台東町41
電話：011-386-8521
ファックス：011-386-6906

サービス案内 調べもの 北方資料室

重要なお知らせ 2021年9月11日 緊急

蔵書検索 北方資料デジタルライブラリー

北方資料室 ▶
北海道及び旧樺太・千島などを > 北方資料室の概要
含む北方地域に関する多様な資 > 北海道関係資料の目録類
料(「北方資料」といいます) > これまでの講座・講演会等(北方)
が利用できます > 地域資料寄贈のお願い

北海道の人物を調べる 人物文献検索

北方資料 デジタルライブラリー

ふるさと動画DVD

2 図書館の資料を探してみましょう。

北海道は本州から移住してきた方がほとんどですので、いつ、どこから来たのか、何かの出来事に関わっていたのかを時間をかけて下調べしておくとおスムーズにわかる場合があります。お近くの図書館で調べましょう。

【図書館の資料を調べる】

- ・当館の蔵書検索
- ・北海道内図書館横断検索

<https://www.library.pref.hokkaido.jp/>



業績があった人物であれば、資料のタイトルにその人物名が入っていれば、蔵書検索で探すことができます。

【人物を調べる準備】 出来事、歴史、関連施設等、移住経路、生前の職歴・・・

地域の歴史、時代背景、移住団体等概略を調べ、検索キーワードを探します。市町村名が、合併などで現在と違う場合があるので確認します。

基本資料

- ・『北海道大百科事典』上、下巻(北海道新聞社 1981) ※当館請求記号 031/HO
上巻に「分野別五十音索引」、下巻に「北海道地名一覧」、「年表」、「総五十音索引」
- ・『北海道史』3冊(北海道庁 1918) ※当館請求記号 210.1/HO
本編、附録(管轄略譜、年表、統計表)、附録地図
- ・『新撰北海道史』全7巻(北海道庁 1936-1937) ※当館請求記号 210.1/HO
第5～6巻:史料 第7巻:管轄略譜、年表、統計、索引、編集略程 大正期まで掲載。
- ・『新北海道史』全9巻(北海道 1969-1981) ※当館請求記号 210.1/HO
第7～9巻:史料 第9巻:年表(出典:p.688～718)、統計、索引、編集経過
- ・『角川日本地名大辞典 1北海道』(角川書店 1987) ※当館請求記号 291.03/HO
上巻:地名編…地名の五十音順。下巻:市町村別に解説、巻末:行政沿革表、北海道団体移住一覧など

【住んでいた地域から調べる】

市町村史

- ・当館や市町村立図書館等の蔵書検索で市町村名を入力して検索します。
どんな市町村史が当館に所蔵しているか調べるには、次の資料があります。

当館ホームページ「道立図書館とは」> 刊行物 > 北方資料室の刊行物等 > 北の資料

『(北の資料 132)北海道立図書館所蔵 **北海道市町村部落史誌目録**(平成 26 年 12 月 末現在)』

<https://www.library.pref.hokkaido.jp/web/hoppo/qulnh00000000hmy.html>

電話帳 住所が確認できます。蔵書検索ができないので直接所蔵をお問い合わせください。

北海道地方新聞所在目録

<https://www.library.pref.hokkaido.jp/web/service/catalog/index.html>

その地域でどんな新聞が発行されていたかわかる一覧です。記事を検索する手段はありませんので、新聞に掲載されるような出来事に関わっている場合など事前に時期を特定する必要があります。

【移住前の地域の情報を調べる】

北海道の移民募集により道外から団体で移住した場合など、移住前の地域の県史や市町村史に情報が掲載されている可能性もあります。当館でも県人会や道外の県史など一部所蔵していますので蔵書検索でお調べください。

例) 山口県から北海道へ移住→『山口県史 通史編 近代』 ※当館請求記号:217.7/Y
第五章 明治前期の社会相 第五節 開拓と移住(p.207-222)
第九章 移民・移住 第二節 北海道への移住(p.546-558)

『創立十五周年記念誌「絆」』(苫小牧福島県人会 2003) ※当館請求記号:361.4/TO

【テーマから調べる】

時期、場所、職業や地域との関わりは様々です。これまでの調査準備からテーマを絞ったキーワードで蔵書検索を行うことも有効です。

例えば、教員であった場合、「学校名」をキーワードに検索すると「学校記念誌」がヒットします。小作人なら農場名、開拓、移民、屯田兵などと、場所のキーワードとを掛け合わせて検索してみてください。

※人物情報を調べることができるテーマ別の資料目録も北方資料閲覧室にあります。
『(北の資料 51)北の人名録(教育関係編)』『(北の資料 52)北の人名録(地方編)』
『(北の資料 106)北海道立図書館北方資料参考図書解説目録2<<人物文献>>』

3 他の機関の資料を探してみましょう。

当館以外の機関でも、北海道の歴史に関する資料を所蔵しています。代表的な所蔵館についてご紹介します。

単なる人物の確認だけではなく、先祖の方が住んでいた地域に思いを馳せることができるのもルーツ調べの醍醐味です。開拓の風景写真や地図などの周辺情報から偶然手がかりを見つけることができるかもしれません。

【北海道立文書館】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/mnj/>

北海道の歴史に関する文書、記録等があります。公文書は、北海道(地域)を管理していた行政組織(役所)が、仕事上作成し、保存していた書類で、松前藩(江戸時代)から箱館奉行所、箱館裁判所・府、開拓使、札幌県・函館県・根室県・農商務省北海道事業管理局、北海道庁、北海道と現在まで収集、整理、保存しており、資料を一部検索できます。

『北海道立文書館所蔵資料目録北海道国有未開地処分法完結文書(1)～(7)』(北海道で土地が私有化されていく過程を示す貴重な文書の目録)は、当館でも所蔵。※当館請求記号 025/HO

照会する前に、5つのチェックポイントがあります。ご確認ください。

HOME>総務部>行政局文書課文書館>HOW TO もんじょかん 「わが家のルーツ」を調べるには？

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/mnj/d/faq/how_to_root.html

【北海道立文学館】 <http://www.h-bungaku.or.jp/> 蔵書検索あり。

『北海道文学大事典 人名編』(デジタル版)

<http://www.h-bungaku.or.jp/issue/book.html#post-1666>

当館でもこちらの資料を所蔵。※当館請求記号 910.3/HO

また、当館北方資料デジタルライブラリーの「横断検索」や「関連サイト」から、次の機関のシステムのデジタル化資料について閲覧できます。

「国立国会図書館サーチ」、「国立国会図書館デジタルコレクション」、「北海道大学附属図書館」、「北海道大学北方関係資料総合目録」、「札幌市公文書館」など。

<https://www3.library.pref.hokkaido.jp/digitallibrary/>

お住まいの地域の図書館に取り寄せ可能な資料もありますので、お近くの図書館にご相談ください。お困りの際は、当館に事前に調べた内容も含めてメールやFAX、カウンター等でご相談ください。図書館では、代行調査や研究は行っておりません。調査ができない場合や、時間を要することがありますのでご了承ください。

北海道立図書館利用サービス部北方資料室

〒069-0834 江別市文京台東町41番地 TEL011-386-8523 FAX011-386-6906

E-mail hoppo@library.pref.hokkaido.jp